

# 送辞

校庭の桜のつぼみも膨らみ始め、春のやわらかな風が、心地よくほほに感じられる今日の良き日。この今市中学校を旅立ち、新たな道を歩み始められる三年生の皆様、ご卒業おめでとうございます。

卒業式への在校生の出席がかなわないため、在校生の思いを代表して、送辞を述べさせていただきます。

先輩方と一緒に過ごしてきたたくさんさんの思い出を振り返ってみると、いつも私たちの背中をやさしく押してくださっていたことに、改めて気づきます。

不安でいっぱいだった一年生の春。緊張しながらも、期待に胸を膨らませつつ、初めての校舎に足を踏み入れた私たちを、先輩方があたたかく迎えてくださったことを今でもよく覚えています。

生徒会活動や委員会活動では、入ったばかりでどうしていいかわからず困っていたとき、先輩方はやさしく丁寧に教えてくださいました。

部活動では、どの部に入部しようか迷っていた私たちに、部活動紹介や体験入部で、楽しく、わかりやすく紹介してくださいました。

入部してからは、練習についていけるか、足を引っぱらないか不安だった私たちに、そつとアドバイスをしてくださいました。

結果がなかなか出ず、辞めてしまいたくなったときでも、先輩方が励ましの言葉をかけてくださり、部活動が続けることができました。最後まで諦めずに努力している先輩方は、いつも私たちの目標でした。

運動会では、今年度は時間がとても少ない中、みんなで心を一つにして練習されていました。一生懸命に取り組む姿は私たちの憧れとなり、私たちの目指すべき存在となりました。

本番では、小雨がぱらつく中、素晴らしい集中力と、短期間で練習したとは思えない完成度の高い演技に、私たちは感動しました。

学年演技が終了したときには、雨など吹き飛ばすほどの惜しめない拍手が運動場を包みこみ、来年は自分たちも先輩方のような学年演技をしようと固く決意しました。

文化祭では、学級一つ一つの歌のクオリティーが私たちより何段も上で、とても驚きました。学年が心を一つにして歌った全体合唱での感動は、今でも鮮明に覚えています。

男声パートの体育館に響き渡る力強い歌声と、女声パートの透きとおるやさしい歌声が会場内を包みこみ、心地のよいハーモニーを奏でていました。

一つのをみんなで創り上げることが、これほど人に感動を与えるということ強く体感しました。

先輩方が創り上げてきた、何かを達成するために協力することの大切さや、何事にも真剣に全力で取り組む姿勢、仲間たちと切磋琢磨し、頂点を目指す良き文化や校風を、これからも必ず、この今市中学校に受け継いでいきます。

まもなく皆様は、この今市中学校の門を後にし、いよいよ次の道へ巣立っていかれます。

これから始まる旅の途中で、大きな困難にぶつかることもあると思います。

そんなときは、この今市中学校で学んだことを振り返り、それぞれの夢へと羽ばたいてください。

今日、三月十三日は、皆様が夢へのスタート地点に立った素晴らしい旅立ちの日です。これから進む道が違っても、この三年間、共に学び、共に笑った仲間との絆や思い出は、先輩方にとってかけがえのない宝物となっていることでしょう。

そして、先輩方が私たちに下さったたくさんの思い出は、私たちにとって何物にも代えられない財産です。

本当にありがとうございました。私たちはずっと先輩方を応援しています。

最後になりましたが、皆様のご健康と、さらなるご活躍を心よりお祈りしますとともに、感謝の気持ちを添えて、送辞とさせていただきます。

令和二年 三月十三日

在校生代表